

## 平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	特別給付事業	所管	保健福祉部 介護保険課
			TEL 2998-9420

事業の目的 (何の為に 行うか)	要支援・要介護認定を受けている在宅の方に、必要性の高い紙おむつの支給を行い、介護者の負担軽減を図る。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象として いるか)	要支援・要介護認定を受けている在宅の方	対象とした数	7,573	人
		実際に 利用した数	1,702	人

活動の内容	(何を したか)	①施設サービスを受けていない紙おむつの利用を希望する要支援・要介護認定者から給付申請書を受ける。この際申請者は支給限度額の5,600円の範囲内で希望する商品・サイズを選ぶ。 ②申請に基づき、要介護認定の状況を確認し、給付決定する。その後、指定事業者に連絡し、指定事業者が紙おむつの宅配を行う。③利用者は、1割の自己負担額を月ごとに指定事業者を支払い、9割分については市が配達の完了を確認後、事業者を支払う。							
	活動実績	項目名	利用件数	19632	項目名		項目名		項目名
			-----	-----			-----		-----
			単位 件				単位		単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	70,224	71,944	79,929	235.7

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	紙おむつ利用実績	紙おむつ利用者 ÷ 対象者 × 100	16.43192488	22.4	136.3
			-----	-----	-----
			単位 %	単位 %	単位 %

今後の 方向性 (所管の 意見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 [ ]				
		終了 ⇒ 事業完了	終了	休止		
	予算	現状どおり	* 増額	減額	終了	

今後の 方向性 (二次評価 の意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合	改善・効率化	改善余地なし	その他 [ ]	終了
	予算	現状どおり	増額	減額	終了	

# 平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	040700	TEL	2998-9420		
事業コード	特別給付事業							
040704								
開始年度		平成	12	年度	—	終了年度	平成	年度

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託＋附加			根拠法令				
	分野別計画・指針	所沢市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画			所沢市介護保険条例・介護保険法				
	関連・類似事業								
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	5節 社会保障	中柱	4 介護保険制度の充実	小柱	(1) 介護保険の円滑な運営
	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 3 位		・実施計画における位置づけ… H19 *** H20 ○						
行政改革大綱における行動計画への位置づけ		コード	業務マニュアルの策定		コード	窓口満足度の向上			
事業開始の背景	平成12年4月より介護保険法が施行され、それまで高齢者福祉施策で行っていた紙おむつの支給事業を、要介護高齢者にとり必要性が高いところから、市町村特別給付として給付することとなった。								

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)								
	要支援・要介護認定を受けている在宅の方に、必要性の高い紙おむつの支給を行い、介護者の負担軽減を図る。								
	対象(誰を、何を対象としているのか)				利用数の考え方				
	要支援・要介護認定を受けている在宅の方				紙おむつの支給事業を利用している方				
	対象数	単位	平成 18 年度	6,994	人	利用数	単位	平成 18 年度	1,529
		平成 19 年度	7,573	人			平成 19 年度	1,702	人
事業の具体的な内容及び実施方法									
①施設サービスを受けていない紙おむつの利用を希望する要支援・要介護認定者から給付申請書を受ける。この際申請者は支給限度額の5,600円の範囲内で希望する商品・サイズを選ぶ。									
②申請に基づき、要介護認定の状況を確認し、給付決定する。その後、指定事業者に連絡し、指定事業者が紙おむつの宅配を行う。									
③利用者は、1割の自己負担額を月ごとに指定事業者へ支払い、9割分については市が配達完了を確認後、事業者へ支払う。									

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>							
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ( ) )						
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
	平成19年度中に改善した点 単独職員で対応していた当事務を、複数の職員が関わるようにして、事務の効率化を図った。							

⑤経費	《会計種別》 介護保険特別会計		平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		67,032	70,224	76,608	
	決算 (見込み含む)		67,022	71,944		
	(嘱託職員) (臨時職員)	( 人) ( 人)	( 人) ( 人)			
	正規職員人件費	0.40 人	3,680	0.85 人	7,985	※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。
	公債費					
	事業費合計		70,702	79,929		
	財源内訳					
	一般会計負担(正規職員人件費)		3,680	7,985	0	
	介護保険料・介護基金繰入金		67,022	71,944	76,608	
国・県支出金、支払基金交付金						
一般会計繰入金						
その他						
市民一人当たり(単位:円)		209.2	235.7			
利用数一単位あたり(単位:円)		46,240.7	46,961.8			

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	利用件数	年間配達件数	件	18,355	19,632	21,709
	成果分析	紙おむつ利用実績	紙おむつ利用者÷対象者×100	%	17.1	16.4	16.0
				%	21.8	22.4	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2
				%	127.6	136.3	

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 市 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input checked="" type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	明らかとなった課題	指定事業者6社中5社が市外業者であるため、配達への対応が遅いなど、利用者に不都合が生じている。		
	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	
平成20年度における目標設定	市内事業者の指定を行うための準備を行う。	新規指定業者を選定する。	平成21年3月	
平成21年度における事業の方向性				
総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ( ) )			
予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
評価理由 紙おむつ給付に対する要望の高さは事業費の伸びにも明らかであり、今後も給付額の増加が予想される。このため、第4期の介護保険事業計画を策定する中で、財源となる保険料負担とのバランスをとりながら事業を継続していく。				
評価日	平成20年5月1日	記入者職氏名	介護保険課長 石川 幸一	

⑧二次評価	平成21年度における事業の方向性						
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> 終了					
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
	評価理由 評価日						
⑨個別計画における方向性	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	評価理由 評価日	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画		本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	施策の体系	施策の方向			
	◎次世代育成支援行動計画		本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	基本目標	主要課題	施策の方向		